

NORCニュース

社団法人 日本外洋帆走協会

~~~~~ 迎 春 ~~~~~

年頭の詞

会長 関 谷 健 哉

明けましておめでとうございます。当協会が法人化以来徐々に各方面の信頼を高めつつあることは、まことにご同慶に堪えないところであります。昨年"チタ二世"が大自然に順応しつつ所期の念願をかなえたという、帆船の真の姿を世間に紹介されたことなどは、そうした点において大きな力があつたことを想い、同グループ各位の謙譲な態度とともに心から敬意を表するものであります。

今年のかねてから懸案の練習帆船乗船の件も実施のはこびとなり、また色々と雄大な計画がおありの由ですが、一同が謙虚な態度で海を楽しむことに徹し、世人を啓蒙しつつ一步一步協会の前進をはかつていきたいものと存じます。

なお昨年私の叙勲に際しましては結構な記念品をいただき感謝感激、日夜眺めて各位のご好意にひたっております。

(記念品として銀製スクーターをお贈りしました。)

「日本丸」による訓練航海のお知らせ

運輸省航海訓練所練習船「日本丸」による訓練航海を別紙の通り実施致します。帆走は致しませんが、本船の実習見習は得る処が非常に大なるものがあると確信します。

乗組に制限がありますので、各艇一名に願います。

申込締切2月10日迄厳守して下さい。

40年度総会を開催します。

定款により昭和40年度(1月1日~12月31日)の定時総会を2月20日(日)1300より松屋サロンに於て開催致します。当日スライド、8%等を上映したいと思いますので、皆様よりフィルムのご提供をお願いします。

総会参考資料は追つてご送附致します。

NORC艇海外渡航計画の数々

マーメイド号、チタ号、コンテツサII、コンテツサIII等の先駆者により、外洋クルーディング又外洋レースとNORC艇も漸く本格的な外洋帆走の時をむかえた感がありますが、会員の計画の数々をご紹介します。

40年12月8日、内海支部特別会員(ASTRO)神田壹雄氏御夫妻が本部に御来訪あり、「ヨット」により本州、四国、九州を年次回航された折のこと、又本年5月には御夫妻にて愛艇をかつて一路ハワイへの海路を楽しまれる予定とのこと、快挙の御成功を心から願っております。

12月18日、住みなれた日本を、数々の戦績を残した艇「SCHEDAR」によつて去られ、新住地オーストラリアに向われたMR.F.H.CAPERSは去る1月3日に「サイパン島」に安着したとの報告をうけました。

航海の安全を祈つてやみません。

支邦海レースに参加

ROYAL HONGKONG YACHT CLUB, MANILA YACHT CLUB 主催によるTHE CHINA SEA RACEは4月2日香港スタート、マニラ湾口コレヒドール島フィニツシュの約600Mにわたる外洋レースが行われます。

NORCより次の二艇が参加の予定です。

ご存知の通り、このレースは2年目ごとに举行します、第1回(1962年)にはCONTESSA-IIにて石原慎太郎氏が参加しています。当協会でも近い将来に

東京〜香港レースを主催してはいかがですか。

月光2世 艇長 清水栄太郎氏他5名

3月中旬船積にて香港へ出発します。

富士 艇長 陳秀雄氏他7名

現在加藤ボートで建造中にて、3月初旬横浜より帆走により回航、レース参加後は台湾、沖縄に寄港の上4月末横浜へ帰港の予定です。全航程は約4000海里との事です。

月光2世、富士の敢闘をお祈します。

MIGRATOR の艇長 M.R.BERKELY 氏は、来る三月初旬日本を出発ポナペ島（ニュギニヤ北方）を経てワシントン迄大航海の計画をたてています。クルーを募集していますからご紹介します。

クルー 男一名（又はカップル）で多少英語の出来る方、カップルの方にはダブルベッドの用意があります。

時期 3月中に出帆

目的地 ポナペ島

最終目的地 ワシントン

費用 1人につき1ヶ月 36,000-

航海日数 約20日（ポナペ島迄）

連絡先 横須賀海軍基地内 3568

Mr. M.R.BERKELY

ポナペ島からは風次第で、西廻りか東廻りにするか未定です。

船舶クラブのご利用について

日本船舶クラブの会議室を利用の節は必ずNORC本部にお申込下さい。

NORC本部を通して申込みませんと、クラブ会員としての割引料金の適要を受けられませんし、又借用出来ないことになっていますからご注意ください。

◎ 新 入 会 員 (4Q124以降)

5595	※藤田一三	横浜市磯子区滝頭3-13-25 (75) 72 68	㈱金港広告社	油 壺	卯 月
5596	※浦野 純	横須賀市大滝町2-3 (2) 1269	文化放送編成局 制作部		T A K I
5597	小泉健二	東京都世田谷区玉川瀬田町856(701)0988	成城大学図書館	小網代	も さ III
5598	※江良 新	長崎市住吉町5-15 ナカギ(4)0415	江良医院		白 鯨
5599	※友田邦治		友田産業汽船㈱社長		
5600	須藤豊治	東京都品川区北品川町3-203 日本住宅公団柏寮 (491) 0043	日本住宅公団東京支所市街地住宅部設計 審査部	小網代	も さ III
6601	鈴木康之	横須賀市鴨居3-1622 浦賀1656	東京放送TV技術局 製作技術部中継課	小網代	どんがめVII

住 所、電 話 番 号 変 更

会長	関谷健哉	大田区南馬込1丁目75-3
3419	名和幸夫	大田区南馬込6丁目31-15
4193	横山 晃	(045)(76)2964 自宅電話
5542	阿部三郎	新宿区中井2-5-3(951)1782
3381	近藤禎之	文京区千駄木3丁目1-9 講談社団子坂住宅16号
3425	颯原正美	新宿区戸塚1-321 小林耕二方
4491	伊熊仁一	足立区中央本町5丁目11-15
4479	宮沢 亘	台東区浅草1丁目33-10
4503	橋本興志	練馬区富士見台4丁目31-20 (990)5972
4434	落合公平	自宅電話(309)3056 勤務先オリンパス光学研究所(0426)(3)2111

2339	名 当 英 臣	大田区南馬込 3 丁目 8 - 1 6
5568	田 中 宏	電話増設 (383) 1533
3426	S.G.VISHTAK	大田区田園調布 4-26-8 (721) 3454
4452	川 島 正 通	藤沢市辻堂団地 3-6-207 藤沢 (35) 3916
1189	周東 英 卿	大田区中馬込 1 丁目 1 - 1
5082	星 護 郎	宮川産業 KK 横須賀 (5) 0420
0171	内田 耕太郎	横須賀市田浦 海上自衛隊第 2 術科学校特別研究室内
	吉 田 義 明	自宅 (044) (96) 4501 勤先 (0423) (62) 5011
4477	佐 藤 和 義	東京都北多摩郡白江町小足立 5 6 0 神代団地 5 5 - 4 1 0

◎ 会 員 種 別 変 更

1. 普通会员より特別会員へ

3381 近藤 禎之 (41. 1. 11) 八丈

フリート再編成について

関東支部では早風、ミヤ号遭難以来安全。連絡、親睦及び動静の把握の為、ホームポートを基点にフリートを編成していることはご存知の通りですが、時の移り変りに伴い、ホームポートも移動し又フリート活動そのものも必ずしもフリート編成の主旨に副っているとは思われませんので、41年度は下記のフリートに再編成し、フリートキャプテン及びフリート委員を各フリートに於て選出しその成果をあげたいと思います。

横浜フリート	現在このフリートには、2、3艇しかいませんが、将来横浜ヨットハーバーの代替築港の事も考え、横浜フリートを残置したいと思います。
横須賀フリート	米海軍所属艇

ミカサフリート	廃止
油壺フリート	{ 油壺フリートはN O R Cの主力ですが、在港艇多数の為、 油壺、諸磯の2フリートに分割します。
諸磯フリート	
小網代フリート	主として小網代湾繋留艇
葉山フリート	旧葉山フリートを葉山、江の島に分けます。
江の島フリート	江の島湘南港繋留艇を主力とする。

このフリート制は前記した主旨により編成されたものですから

1. フリートキャプテンはフリートの総意を代表する。
 2. フリート委員はフリート所属艇の安全に対して有益な助言をする。
 3. フリート艇の動静（例えばクルーディング出航その他）を把握し、フリート所属の会員相互の連絡に当る。
 4. フリート内の親睦を計る。
 5. フリエートの独特な、立地条件等を考へてキメの細かい施策を実施する。
- 等々

その任務は重要なものと思ひます。

本来この再編成の実施は総会の議決を要しますが、フリートキャプテン及委員選出等総会前に必要事項がありますので、別紙調査表に記入の上返書をお願いいたします。この調査表にしたがい、各フリートに於て会合を開き、フリートキャプテン及び委員を選出していきたいと思います。

ご不明の点は現在のフリートキャプテンにお問合せ下さい。

運輸省航海訓練所練習船「日本丸（2・285総噸）」

乗 船 要 領

乗 船 日 時 昭和41年2月26日（土）15.00 航海訓練所神戸分室集合
（神戸港湾合同庁舎（33）5719）
◎ この通船に遅れると乗船出来ません。

航 海 日 程 昭和41年2月27日（日）10.00 神戸港出航
昭和41年3月1日（火）12.00 東京港入航（下船）

訓 練 項 目 当直勤務、船内清掃作業、操船講義、天測実習、スライド映写ETC.

船 内 待 遇 学生同格

費 用 ￥1,000（食事料）

携 帯 品 洗面用具、タオル2、3枚、作業用被服及雨着、ゴム底靴、作業帽、軍手

人 員 30名（関東20名、東海3名、内海5名、京都2名）
希望者超過の場合は本部にて選定します。

申 込 締 切 日 昭和41年2月10日

キ リ ト リ

No.

練習船「日本丸」乗船申込書

会員番号及び氏名	所属艇名	生年月日及び満年齢
住所（TEL）		
職業（勤務先）		
上記乗船申込みます。（事故その他災害については一切私の責任で賠償の要求は致しません） 昭和41年2月 日 署名 印		
社団法人日本外洋帆走協会 殿		

